

## 愛知県警察本部等へ感謝状を贈呈

～ 虚偽申告による休業損害保険金搾取の検挙により損害保険事業の健全な運営に貢献 ～

日本損害保険協会中部支部（委員長：川杉 朋弘・東京海上日動火災保険株式会社、常務執行役員）では、虚偽申告により休業損害保険金搾取の検挙を行った愛知県警察本部交通部および愛知県熱田警察署に感謝状を贈呈しました。

日時	贈呈先	事案の概要
2025年6月25日(水)	愛知県警察本部交通部 愛知県熱田警察署	2022年に交通事故で怪我を負ったことを利用し、既に復職して収入を得ていたにもかかわらず、2023年に休業損害金を保険会社に虚偽申請し、約300万円を騙し取ったうえ、診断書を書き換えて更に保険金を騙し取ろうとした。

愛知県警察本部で行われた贈呈式では、川杉中部支部委員長から愛知県警察本部交通部の西崎交通捜査課長、愛知県熱田警察署の鈴木交通課長に対し感謝状を贈呈しました。当日は愛知県警察本部松田交通部長も同席されました。

その後、関係者で匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）における犯罪情勢や交通事故情勢について意見交換を行いました。

当支部は、今後も愛知県警察と連携し、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。



感謝状を読み上げる川杉委員長(左)



記念撮影(左から川杉委員長、松田交通部長、西崎交通捜査課長、熱田警察署鈴木交通課長)